

## 津梁と融合の未来創造人材育成プログラム「琉大カガク院」

### ●育成したい人材像

- ・自然科学の知見を生かし、広い視野でSociety 5.0時代の価値創造を実現する次世代の傑出した科学技術人材
- ・5つの力（旺盛な探究心・科学的問題解決力・研究実践力・豊かなコミュニケーション力・自己学習力）を持ち国際的に活躍できる未来の科学技術者

### ●背景（問題意識）

- ・科学技術分野における卓越した人材の確保は「科学技術イノベーション立国」を標榜する我が国の将来を左右する重要課題
- ・「総合知」による人間や社会の総合的理解と課題解決に資する人材の育成が求められる
- ・初等中等教育段階から問題発見・課題解決的な学びの充実を図るとともに、地域社会全体が学びを支える環境を整備する必要がある

### ●企画の主な特徴

#### STEAM型人材育成プログラムと地域連携型コンソーシアムによる科学人材育成プログラム

- ・アントレプレナーシップ教育を含めSociety 5.0時代に効果的なSTEAM型教育プログラムの開発・実施
- ・地域特性を活かした研究や分野横断的な研究を含めた研究プログラム
- ・個人の特性を把握し、信頼性の高い充実した受講生の評価方法
- ・修了生を含む地域の人的リソースの拡充とネットワークの構築
- ・県教委、民間非営利団体等とのコンソーシアム構築と、これを活用した人材育成成果の把握と教育手法の普及

### ●企画の主体組織

国立大学法人琉球大学 地域連携推進機構

### ●連携機関

沖縄県教育委員会、一般財団法人沖縄美ら島財団、日本トランスオーシャン航空株式会社

### ●企画の最終目標

- ・Society 5.0時代の価値創造を実現できる次世代の人材の育成
- ・人材育成プログラムおよび評価手法の改善と一般化および普及
- ・次世代科学人材育成に向けた地域連携型コンソーシアムおよびネットワークの構築

### Society 5.0時代の価値創造を実現できる次世代の科学技術人材

### 地域連携型コンソーシアム

- ・沖縄県教育委員会
- ・沖縄美ら島財団
- ・日本トランスオーシャン航空株式会社

- ・県内研究教育機関
- ・国外研究教育機関
- ・地元ベンチャー企業

- ・沖縄科学技術教育シンポジウム
- ・沖縄未来社会創生シンポジウム

#### 【第二段階】 海外発表・国際フォーラム

科学オリンピック  
科学コンテスト

起業  
プレゼン

学会発表  
論文発表

個別  
課題  
研究

各  
研究室  
配  
属

亜熱帯海洋科学  
亜熱帯資源開発

長寿健康医療  
島嶼産業開発

観光情報工学  
文理融合研究

社会課題解決

基礎科学・応用科学・総合知

個々の興味・適正に応じた研究課題

旺盛な科学的探究心

科学的問題解決力

研究実践力

豊かなコミュニケーション力

自己学習能力

#### 二次選抜(15名)

【第一段階】

応用

・最先端研究  
・産業開発

・アントレプレナーシップ  
・国際フォーラム

研究活動で  
必要な基盤的  
能力の育成

基礎

探究実践(STEAM型探究学習・英語学習)

知識・技能習得(オンライン学習)

#### 一次選抜(40名)

【学校推薦】

特に高い意欲・才能  
を持つ生徒・児童

【一般応募】

意欲・関心があり探究  
能力・実行力を有する者

【優秀者】

各種コンテスト  
実績保有者・入賞者

全国の高校生を対象

探究活動  
研究会

教員

高校・高専  
SSH校等

生徒

生徒

教育手法

見学等